



だい かい えるえる
第21回 LLブックセミナー

えるえる
LLブック
よ (読みやす) く わかりやすい ほん (本)

だれもがみんな読書を楽しみたい。
知的障がいや自閉症、読み書き障がい
などがあっても、願いはいっしょ。
を進める

えるえる LLとは、スウェーデン語のLättlästの略語で、「やさしく読める」という意味です。

知的障がいがある人の主体性や自己実現 を大切にしたい読書活動の取り組み

知的障がい者が「地域で自分らしくあたりまえに生きていける社会」をめざして運営される
社会福祉法人創思苑。通所者とともに取り組まれている読書活動を紹介します。

1つめは、LLブックの制作です。当事者が語った自分史をデザイン美術コースの高校生が
「私の歴史」というLLブックにしました。その経緯や当事者と生徒に与えた影響などについて
お話しいたします。また、選挙についてのLLブックも紹介します。

2つめは、知的障がい者が仲間と1冊の本を読み合う「読み方教室」です。主催する小川さん
が選んだ本を、読みたい人が音読していきます。当日は実際に当事者の方に参加していただい
て「読み方教室」を行い、知的障がい者が本を読む意味についてお話しいたします。

話題提供としては、今年度発行されたLLブックに関連する図書を数点紹介します。制作者
自身が制作のねらいやその過程、工夫したこと等を作品とともに話しします。

日時：2026年 2月23日（月曜日）

にゅうじょうむりょう
入場無料

13:00～16:30（開場：12:30）

ていいん めい とうじつせんちやくじゅん
定員：200名（当日先着順）

かいじょう おおさかしりつちゅうおうとしょかん かいだいかいぎしつ
会場：大阪市立中央図書館 5階大会議室

おおさかしにしききたほりえ ちょうめ
大阪市西区北堀江4丁目3-2

おおさかめとろせんいちまえせん ながほりつるみりよくちせん
Osaka Metro千日前線・長堀鶴見緑地線

にしながほりえき ごうでくち
西長堀駅7号出口すぐ

でんわ ふあつくす
電話：06-6539-3326 F A X：06-6539-3336





えるえる

ＬＬブックセミナープログラム

13:00～14:30

創思苑（パンジー）で制作したＬＬブックについて

林 淑美：社会福祉法人創思苑理事長

知的障がいのある人が読み合う「読み方教室」

-本を読む（触れる）意味とは-

小川道幸：パンジーマディア・エグゼクティブプロデューサー

林 淑美さん 1992年に社会福祉法人創思苑を設立し、知的障がい者が発信するパンジーマディアの母体、クリエイティブハウス『パンジー』などの運営を始める。知的障がい者が地域で自立生活を送ること、そして自分で決めることを支援している。著書『知的しょうがい者がボスになる日ー当事者中心の組織・社会を創る』現代書館等。

小川道幸さん 映像ディレクターとしてNHKを中心に多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。その中でも7本のNHKスペシャルは高い評価を受けている。2016年からパンジーマディアで知的障がい者と映像を作り、毎月インターネット配信。『大空へはばたこう』『ヒマラヤの青い空と白い雲がくれたもの』等の映画も制作する。

14:30～15:00

休憩（会場にＬＬブックを展示・販売）

15:00～16:20

ＬＬブック関連図書の新刊紹介

『いつも笑顔で』

川崎千加

（京都産業大学等非常勤講師）

多賀谷津也子

（大阪大谷大学等非常勤講師）

『あるいたさきに』

石川路子

松原絵美子

（甲南大学ＬＬブックプロジェクト）

『ＬＬブックをすすめる』『わかりやすい母子健康手帳』

藤澤和子

（びわこ学院大学教授）

16:20～16:30

質疑応答

企画・司会

藤澤和子

吉田

くすほみ（ダウン症研究所）



主催：知的障がい・自閉症児者のための読書活動を進める会

共催：大阪市立中央図書館

後援：社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会

ダウン症研究所